



2025年11月12日

各 位

会社名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉秀二
(コード: 3113 東証スタンダード)
問合せ先 取締役グループCFO 作田陽介
(TEL. 03-6682-9884)

株式会社ユニヴァ・ジャイロンによる特許査定に関するお知らせ

デジタルマーケティング運用とコンバージョン改善を支援する当社連結子会社・株式会社ユニヴァ・ジャイロン（本社：東京都港区、以下「ジャイロン社」といいます。）は、2025年10月28日付けで情報処理装置、情報処理方法、及びプログラムに関する特許査定を受けましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、今後納付手続き等を経て特許取得に至る見込みです。

記

1. 概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 発明の名称 | 情報処理装置、情報処理方法、及びプログラム |
| (2) 特許出願人 | 株式会社ユニヴァ・ジャイロン |
| (3) 要約 | 評価対象に関する質問と回答に基づき文章（クチコミ）を生成する情報処理装置であって、投稿先のガイドライン適合性を検証・制御し、健全なクチコミの効率的な生成と投稿を支援する技術。 |

2. 特許出願の目的及びその効果

ジャイロン社のクチコミ獲得ツール「キキコミ」は、クチコミの「真正性」と「健全性」の保証を最重要視しています。市場に存在する一般的なサービスは、バイアスや内容創作によるガイドライン違反リスクを抱えておりますが、今回の特許出願の目的は、このリスクを排除し、事業者様が法令や各口コミ媒体のガイドラインを遵守し、安心してクチコミマーケティングを展開できる基盤技術を確立することになります。本技術は、事業者様が設定する質問構成が投稿先の媒体ガイドラインに適合しているかを厳格に検証・制御することにより、ゲーティング等の不正な手法を未然に防ぎ、法令遵守を担保いたします。そして、その効果として、お客様のアンケート回答に基づいた虚偽のない「リッチなクチコミ」を安定的に獲得する仕組みを技術的に裏付け、市場におけるジャイロン社の信頼性と技術的優位性を確固たるものにすると考えております。

3. 本件を踏まえたジャイロン社の今後の事業展開と見通し

ジャイロン社の主要製品であるクチコミ獲得ツール「キキコミ」は、本件に伴い、市場において「真正性」と「健全性」を技術的に保証できるサービスとしての優位性を示し得る段階に至りました。今後は、この技術が提供する強固なコンプライアンス体制を背景に「Gyro-n」ブランド全体の信頼性を高め、事業基盤を強化するものです。中長期的な見通しとして、クチコミマーケティング市場において、法令・ガイドライン遵守と効率的な評価向上を両立するデファクトスタンダードを目指し、幅広い事業者様の信頼構築を支援することにより、継続的な事業成長と市場全体の健全化に貢献してまいります。

4. 今後の見通し

本件による連結業績への影響については軽微と見込んでおります。

当社は、デジタルマーケティングの成功を実現するための支援ツールを提供するツールベンダーであるジャイロン社を、UNIVA・Oak グループ内のデジタルマーケティング事業を担うコア会社と位置づけ、引き続きその企業価値増大に向けて強力に支援してまいります。

以上